Zoom配信

DUAL Seminar in 埼玉

5 YEARS Anniversary

～高齢２型糖尿病を考察する～

Zoom配信

【視聴方法】本講演会のご視聴を希望の際には下記のURLまたは２次元コードより必要項目をご入力いただくか、弊社担当MRまでお問合せください。
ご連絡頂く「個人情報」は本会運営の目的のみに使用させていただきます。

【事前視聴申し込みURL・2次元コード】

座長 北濱 眞司 先生

（医療法人眞栄会
川鶴プラザクリニック 院長）

日時 2026年9月10日［木］
19:00～20:00

講演

脳血管外科医が診る、認知症と糖尿病との関係
～血糖変動との相関を考える～

演者 鈴木 海馬 先生（医療法人千清会鈴木脳神経外科　院長
Neuroscience center　センター長）

主催: 住友ファーマ株式会社

講演

抄録

本講演では、脳血管外科医の視点から、脳卒中・認知症と糖尿病の密接な関連について、特に血糖変動（Glycemic Variability: GV）の重要性に着目して概説する。

脳卒中患者では糖代謝異常や血糖変動が高頻度に認められ、高血糖・低血糖の双方が脳障害の増悪や予後不良に関与する。経腸栄養管理では血糖変動が大きくなりやすいが、低GI・低GL流動食の活用により血糖コントロールや医療資源の効率化が期待される。Stroke×フレイル対策も重要な課題だ。

また、糖尿病は認知症発症リスクを高めることから、抗アミロイドβ抗体薬による早期診断・早期治療の重要性についても紹介したい。さらに、高齢者では加齢に伴うインスリン分泌低下を考慮した治療が必要であり、ミトコンドリア機能を介して血糖改善作用を示し、低血糖リスクの低いイメグリミン（ツイミーグ）は、認知症を伴う高齢糖尿病患者において有用な治療選択肢となる可能性が示された。

鈴木 海馬 先生

医療法人千清会鈴木脳神経外科　院長

Neuroscience center　センター長

■ Education

2004.4-2010.3 埼玉医科大学 医学部 医学科

■ Postgraduate training and position

2010年 埼玉医科大学国際医療センター 初期研修医
2012年 埼玉医科大学国際医療センター 脳神経外科 助教
2013年 虎の門病院 脳神経外科 医員
2014年 国立循環器病研究センター 脳神経外科 医員
2015年 東京都立神経病院 脳神経外科 医員
2016年 埼玉医科大学国際医療センター 脳卒中外科 助教
2018年 埼玉県立循環器呼吸器病センター 脳神経外科 医長
2019年 埼玉医科大学国際医療センター 脳卒中外科 講師
2024年 埼玉医科大学国際医療センター 脳卒中外科 准教授
2024年10月University Hospital Zurich, Department of Neurosurgery
2025年4月 医療法人 千清会 鈴木脳神経外科 院長 / Neuroscience center センター長

■ フェローシップ・受賞歴

埼玉医科大学国際医療センター 優秀研修医
埼玉医科大学国際医療センター 優秀指導医
第37回関東脳神経外科懇話会 年次奨学賞
日本神経救急学会フェローシップ
手技にこだわる脳神経外科手術ビデオカンファレンス 優秀ビデオ演題

■ 所属学会

・日本脳神経外科学会（専門医・指導医）
・日本脳卒中の外科学会（技術認定医・技術指導医）
・日本脳卒中学会（専門医・指導医）
・日本脳神経外傷学会（認定指導医）
・日本脳神経外科救急学会（フェローシップ）
・日本神経内視鏡学会 （技術認定医）
・日本脳神経外科認知症学会（認定専門医）
・日本脳ドック学会（認定専門医）
・日本脳神経外科コングレス（正会員）
・日本脳血管内治療学会（正会員）
・日本静脈経腸栄養学会（正会員）
・日本血栓止血学会（正会員）
・日本頭痛学会（正会員）
・日本認知症学会（正会員）
・日本栄養精神医学会（正会員）
・食と心 日本栄養精神医学会（代議員）